# 薬学教育協議会
# （調整機構）

# 改訂モデル・カリキュラムに基づいた
# 薬学実務実習に関する事前調査報告

## 全国のまとめ（平成27年度）

薬学教育協議会
薬学教育調査・研究・評価委員会

# 実習生受入れ人数

| 地区 | 学生数 | 施設（回答率） | 受入れ人数（期限定） | Ⅰ期（2月中旬～5月初旬） | Ⅱ期（5月下旬～8月初旬） | Ⅲ期（9月初旬～11月下旬） | Ⅳ期（12月初旬～翌年3月初旬） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 474 | 薬局（55.8） | 533（433） | 70(1) | 182(2.6) | 181(2.5) | 100(1.4) |
| | | 病院（72.5） | 504（480） | 24(1) | 165(6.8) | 177(7.3) | 138(5.7) |
| 東北 | 625 | 薬局（62.3） | 942（797） | 158（1） | 320（2.0） | 319（2.0） | 145（0.9） |
| | | 病院（75.9） | 891（840） | 51（1） | 302（5.9） | 299（5.8） | 237（4.6） |
| 北陸 | 396 | 薬局（53.0） | 934（784） | 148（1） | 325（2.1） | 311（2.1） | 150（1.0） |
| | | 病院（93.0） | 582（553） | 29（1） | 190（6.5） | 215（7.4） | 148（5.1） |
| 関東 | 4683 | 薬局（66.0） | 5,786（4981） | 953（1） | 2062（2.1） | 1966（2.0） | 805（0.8） |
| | | 病院（37.8） | 3,890（3533） | 357（1） | 1304（3.6） | 1312（3.6） | 917（2.5） |
| 東海 | 764 | 薬局（51.9） | 798（703） | 128（1） | 292（2.2） | 283（2.2） | 95（0.7） |
| | | 病院（75.9） | 931（908） | 23（1） | 301（13.0） | 317（13.7） | 290（12.6） |
| 近畿 | 2395 | 薬局（65.0） | 2,885（2450） | 428（1） | 1,016（2.3） | 1,006（2.3） | 435（1.0） |
| | | 病院（74.3） | 2,459（2343） | 116（1） | 799（6.8） | 840（7.2） | 704（6.0） |
| 中国・四国 | 713 | 薬局（58.6） | 1,783（1610） | 339（1） | 670（1.9） | 601（1.7） | 173（0.5） |
| | | 病院（75.1） | 1,141（1091） | 50（1） | 379（7.5） | 405（8.1） | 307（6.1） |
| 九州・山口 | 908 | 薬局 | 944（776） | 294（1） | 247（0.8） | 235（0.7） | 168（0.5） |
| | | 病院 | 1,243（1145） | 98（1） | 394（4.0） | 400（4.0） | 351（3.5） |

# 実習生受入れ人数（薬局→病院で限定した場合）

（ ）内は人数比率

| 地区 | 学生数 | 施設（回答率） | 受入れ人数（期限定） | Ⅰ期（2月中旬～5月初旬） | Ⅱ期（5月下旬～8月初旬） | Ⅲ期（9月初旬～11月下旬） | Ⅳ期（12月初旬～翌年3月初旬） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 474 | 薬局（55.8） | 533（433） | 70(1)(79) | 182(2.6)(197) | 181(2.5)(197) | 100(1.4) |
| | | 病院（72.5） | 504（480） | 24(1) | 165(6.8) | 177(7.3) | 138(5.7) |
| 東北 | 625 | 薬局（62.3） | 942（797） | 158（1）（125） | 320（2.0）（250） | 319（2.0）（250） | 145（0.9） |
| | | 病院（75.9） | 891（840） | 51（1） | 302（5.9） | 299（5.8） | 237（4.6） |
| 北陸 | 396 | 薬局（53.0） | 934（784） | 148（1）（79） | 325（2.1）（158） | 311（2.1）（158） | 150（1.0） |
| | | 病院（93.0） | 582（553） | 29（1） | 190（6.5） | 215（7.4） | 148（5.1） |
| 関東 | 4683 | 薬局（66.0） | 5,786（4981） | 953（1）（936） | 2062（2.1）（1872） | 1966（2.0）（1872） | 805（0.8） |
| | | 病院（37.8） | 3,890（3533） | 357（1） | 1304（3.6） | 1312（3.6） | 917（2.5） |
| 東海 | 764 | 薬局（51.9） | 798（703） | 128（1）（152） | 292（2.2）（304） | 283（2.2）（304） | 95（0.7） |
| | | 病院（75.9） | 931（908） | 23（1） | 301（13.0） | 317（13.7） | 290（12.6） |
| 近畿 | 2395 | 薬局（65.0） | 2,885（2450） | 640（1）（479） | 828（2.3）（958） | 762（2.3）（958） | 435（1.0） |
| | | 病院（74.3） | 2,459（2343） | 116（1） | 919（6.8） | 959（7.2） | 907（6.0） |
| 中国・四国 | 713 | 薬局（58.6） | 1,783（1610） | 339（1）（142） | 670（1.9）（284） | 601（1.7）（284） | 173（0.5） |
| | | 病院（75.1） | 1,141（1091） | 50（1） | 379（7.5） | 405（8.1） | 307（6.1） |
| 九州・山口 | 908 | 薬局 | 944（776） | 294（1）（302） | 247（0.8）（302） | 235（0.7）（302） | 168（0.5） |
| | | 病院 | 1,243（1145） | 98（1） | 394（4.0） | 400（4.0） | 351（3.5） |

# 代表的疾患を実施できる施設の割合

（%）

| 地区 | 施設（回答率） | がん | 高血圧 | 糖尿病 | 心疾患 | 脳血管障害 | 精神神経疾患 | 免疫・アレルギー疾患 | 感染症 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 薬局（55.8） | 57 | 95 | 95 | 83 | 77 | 77 | 82 | 84 |
| | 病院（72.5） | 83 | 98 | 97 | 92 | 75 | 54 | 86 | 99 |
| 東北 | 薬局（62.3） | 67 | 98 | 97 | 97 | 92 | 81 | 90 | 88 |
| | 病院（75.9） | 90 | 95 | 94 | 92 | 88 | 47 | 83 | 93 |
| 北陸 | 薬局（53.0） | 73 | 95 | 95 | 94 | 94 | 75 | 86 | 85 |
| | 病院（93.0） | 80 | 93 | 93 | 91 | 85 | 47 | 78 | 91 |
| 関東 | 薬局（66.0） | 65 | 97 | 97 | 95 | 91 | 79 | 91 | 86 |
| | 病院（37.8） | 80 | 93 | 93 | 88 | 83 | 56 | 71 | 89 |
| 東海 | 薬局（51.9） | 54 | 94 | 93 | 89 | 84 | 77 | 88 | 86 |
| | 病院（75.9） | 93 | 95 | 94 | 92 | 89 | 52 | 83 | 95 |
| 近畿 | 薬局（65.0） | 68 | 97 | 97 | 94 | 91 | 82 | 92 | 87 |
| | 病院（74.3） | 87 | 96 | 94 | 90 | 84 | 50 | 80 | 94 |
| 中国・四国 | 薬局（58.6） | 66 | 95 | 95 | 93 | 91 | 75 | 89 | 85 |
| | 病院（75.1） | 79 | 92 | 92 | 87 | 86 | 46 | 73 | 91 |
| 九州・山口 | 薬局 | 63 | 97 | 96 | 94 | 88 | 70 | 90 | 86 |
| | 病院 | 86 | 94 | 94 | 87 | 82 | 42 | 74 | 93 |

## 【まとめ】

8地区の調査結果は、ほぼ同様の傾向を示しており、まとめると以下のようになる。

1. 実習の受入れ人数比率は以下のようになった。

　　Ⅰ期を1とした時

　薬局実習：Ⅱ期およびⅢ期で1～2、Ⅳ期で1未満

　病院実習：Ⅱ期/Ⅲ期/Ⅳ期で2以上

2. 実施可能な代表的疾患について以下のような傾向がみられた。

　1）薬局では、がんを実施できる施設が最も少なく、次いで精神神経疾患であった。

　2）病院では、精神神経疾患を実施できる施設が最も少なく、次いで免疫・アレルギー疾患であった。

　3）全体でみると、がんを除く疾患は薬局である程度実施可能で、がんを病院で集中的に実施すると、薬物治療に関する実習は効率的になるように思われる。また、がんを実施できる薬局は他の疾患に関わることが出来る可能性が高い。これらのことから代表的疾患を効果的に実施するためには薬局→病院が望ましいと思われる。

3. 実習内容については以下のことがわかった。

　1）薬局・病院共通する内容については病院で実施できる確率が高い。

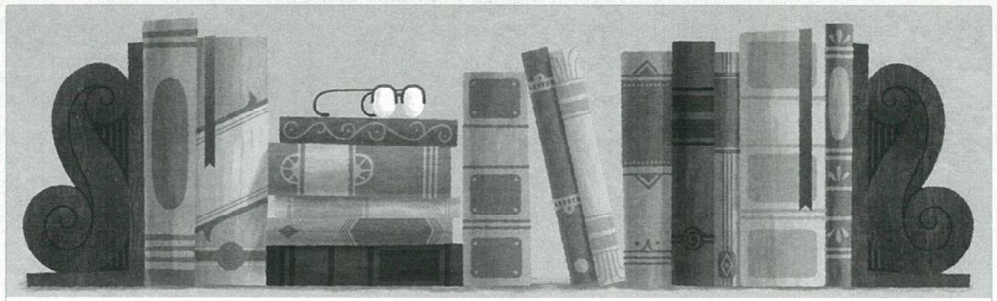
　2）病院では周産期および小児医療の体験ができる施設が少ない。

以上のことから

　Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期・・・・薬局実習、 Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期・・・・病院実習

　として薬局実習を先に実施することで新コアカリに準じた実習が可能であると思われる

　＊病院については回答率が低い地域では確定的ではないが現状と傾向から判断した。



# 改訂モデル・コアカリキュラムに基づく薬学実務実習に関する事前調査

※この調査の回答は、1施設につき1回となります。
※入力途中での保存はできませんので、ご注意ください。
※数字は「半角数字」でご入力ください。全角数字の場合、回答が反映されない場合がございます。

*必須

## 【基本情報】

1. 都道府県をお答えください。*

2. 施設についてお答えください。*

- 病院
- 薬局

3-①.施設名をご記入ください。*
（公開情報にはなりません）

3-②.施設番号（コード番号、ID番号等）がございましたらご記入ください。
（施設番号：各地区調整機構で割り当てている番号です。お分かりになる場合のみご記入ください。）

4. 回答者氏名をご記入ください。
（公開情報にはなりません）

5. 薬剤師数をご記入ください。
（半角数字）

6. 認定実務実習指導薬剤師数をご記入ください。
（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
①病床数（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
②病棟数（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
③取り扱っている診療科数（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
④院外処方せん発行率（%でお答えください）（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
⑤ひと月あたりの薬剤管理指導件数（半角数字）

7. 設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
⑥病棟薬剤業務実施加算の算定の有無

- あり
- なし

8. 設問2で「薬局」と回答した方のみお答えください。（平成26年度実績）
主に（20%以上）応需している診療科を選択してください。（複数回答可）

- 内科
- 外科
- 整形外科
- 小児科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科

- ☐ 皮膚科
- ☐ 泌尿器科
- ☐ 精神・神経科
- ☐ 脳神経科
- ☐ その他:

## 【受け入れ人数について】

予定されている各期(期間についてはおおよその目安です)について受け入れ可能な人数をお伺いいたします。実務実習の意義をご理解の上、積極的な受け入れをお願いいたします。

＊1期は年度初めに重なりますが、その時期は実習開始後数週間を経過しているため、実習が安定していると見込まれます。また、改訂モデル・コアカリキュラムでは大学での充実した事前教育が必須となっていることから一定水準の学生が実習することになると予想されます。
＊1期と4期では日程が重なるため連続した3期の受け入れをお願いいたします。

**9. 次のうち受け入れ可能な連続した3期を選択してください。**
(平成31年度以降を想定して選択してください)(期間は下記参照)

- ○ ①1期／2期／3期 → 設問10へ
- ○ ②2期／3期／4期 → 設問11へ
- ○ ③上記以外の期間で考えている場合は、具体的にご記入ください。→ 設問12へ

＊期間について(おおよその目安です)
- ・1期: 2月中旬～5月初旬(4月の時点では実習は1ヶ月半経過しています)
- ・2期: 5月下旬～8月初旬
- ・3期: 9月初旬～11月下旬
- ・4期:12月初旬～翌年3月初旬(お正月休み挟む)

**10. 設問9で「①1期／2期／3期」と回答した方のみ、受入可能人数を各期ごとにご記入ください。(平成31年度以降を想定してお答えください)**

1期に受入可能な人数(半角数字)

2期に受入可能な人数(半角数字)

3期に受入可能な人数(半角数字)

**11. 設問9で「②2期／3期／4期」と回答した方のみ、受入可能人数を各期ごとにご記入ください。(平成31年度以降を想定してお答えください)**

2期に受入可能な人数(半角数字)

3期に受入可能な人数(半角数字)

4期に受入可能な人数(半角数字)

**12. 設問9で「③上記以外の期間」と回答した方のみお答えください。**
受入可能な期間および人数を具体的にご記入ください。(平成31年度以降を想定してご記入ください)

## 【実習内容について】

改訂モデル・コアカリキュラムでは、SBOについて病院・薬局のいずれで実施するかを区別していません。以下の実習内容は、現状の実務実習の実施状況に関する全国調査(平成26年度実施)において実施率が70%未満であったものです。貴施設での平成31年度以降を想定した場合の実務実習での実施状況について該当するものを選択してください。

＊以下の実習内容は、薬局・病院で共通する実習が想定される内容ですが、貴施設での実務実習での実施状況についてお答えください。

**A:代表的な疾患(がん、高血圧症、糖尿病、心疾患、脳血管障害、精神神経疾患、免疫・アレルギー疾患、感染症)を有する患者の薬物治療に継続的に関わることが求められています。前述の疾患のうち、実施できない疾患があれば選択してください。**
(複数回答可)※【注意】実施できない疾患についてお答えください

- ☐ がん
- ☐ 高血圧症
- ☐ 糖尿病
- ☐ 心疾患
- ☐ 脳血管障害
- ☐ 精神神経疾患
- ☐ 免疫・アレルギー疾患
- ☐ 感染症

**B:終末期医療の実際を体験する。**

- ○ 現在、実施している(年間を通して)
- ○ 現在、実施している(状況によってはできないときもある)
- ○ 実施する準備はできている(実施したことがない)
- ○ 地域で協力して実施することができる

- 実施することができない

C：緩和ケアの実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない

D：患者の薬物治療に継続的に関わり、より有効で安全な薬物治療の支援等を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない

E：施設やその地域の災害時の体制を確認し、過去の事例等を参考にして、大規模な災害が発生した際の病院、薬局の業務や地域貢献、薬剤師としての役割等について討議、考察する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない

F：病院内あるいは在宅医療において注射剤（高カロリー輸液等）の無菌的混合操作を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない

## G～Nは設問2で「病院」と回答した方のみお答えください。

＊以下の実習内容は、主に病院での実習が想定される内容ですが、
貴施設での実施状況についてお答えください。
（間違えてボタンを押してしまった場合は（取り消し）を選択してください）

G：急性期医療（救急医療・集中治療・外傷治療等）の実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

H：周術期医療の実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

I：周産期医療の実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

J：小児医療の実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

K：外来化学療法の実際を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

L：がん化学療法のレジメンチェックと抗がん剤調製やケミカルハザードの回避操作を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

M：代表的な疾患を有する入院患者の薬物治療に継続的に関わり、患者に関する情報の収集と伝達、治療計画の考察、治療効果および副作用の評価等他の医療スタッフとの協働を、複数の病棟活動の中で体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

N：カンファレンス、種々の医療チームの活動（ICT、NST、緩和ケアチーム、褥瘡チーム等）への参加等、他の医療スタッフとの連携を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

## O～Tは設問2で「薬局」と回答した方のみお答えください。

＊以下の実習内容は、主に薬局での実習が想定される内容ですが、
貴施設での実施状況についてお答えください。
（間違えてボタンを押してしまった場合は（取り消し）を選択してください）

O：処方せん調剤における医療機関と薬局との連携や合同で開催される研修会やイベントを体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

P：地域包括センターや保健所等を通して地域で連携して行われている医療、介護、福祉の実際を確認するとともに、できるだけ実際の活動を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

Q：薬剤師による在宅医療、居宅介護の支援業務（収集した各種情報に基づいた薬物療法の考察と提案等）を患者宅、施設等への訪問も含め継続的に体験し、在宅に関与する医療、介護スタッフと情報を共有し、患者をサポートする意義を理解する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

R：学校薬剤師の指導のもと学校薬剤師業務を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

S：地域で行われている薬剤師の関与する保健衛生活動（薬物乱用防止活動、禁煙活動、認知症サポート等）を確認し、地域の活動に積極的に参加する。

- 現在、実施している（年間を通して）
- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

T：一般用医薬品、健康食品、医療機器等について、特徴や注意点等について確認し、第一類医薬品、要指導医薬品等、法規制に則り実際の店頭で指導薬剤師とともに来局者の健康相談と販売業務（受診勧奨や一般用医薬品販売など）を体験する。

- 現在、実施している（年間を通して）

- 現在、実施している（状況によってはできないときもある）
- 実施する準備はできている（実施したことがない）
- 地域で協力して実施することができる
- 実施することができない
- （取り消し）

## ご協力ありがとうございました。

確認画面は表示されずに送信されます。入力もれや入力ミスがないか、ご確認ください。*

- 確認しました

## 左下の送信ボタンを押して送信してください。

送信

*Google* フォームでパスワードを送信しないでください。

Powered by Google Forms

このフォームは 一般社団法人 薬学教育協議会 内部で作成されました。

不正行為の報告 - 利用規約 - 追加規約